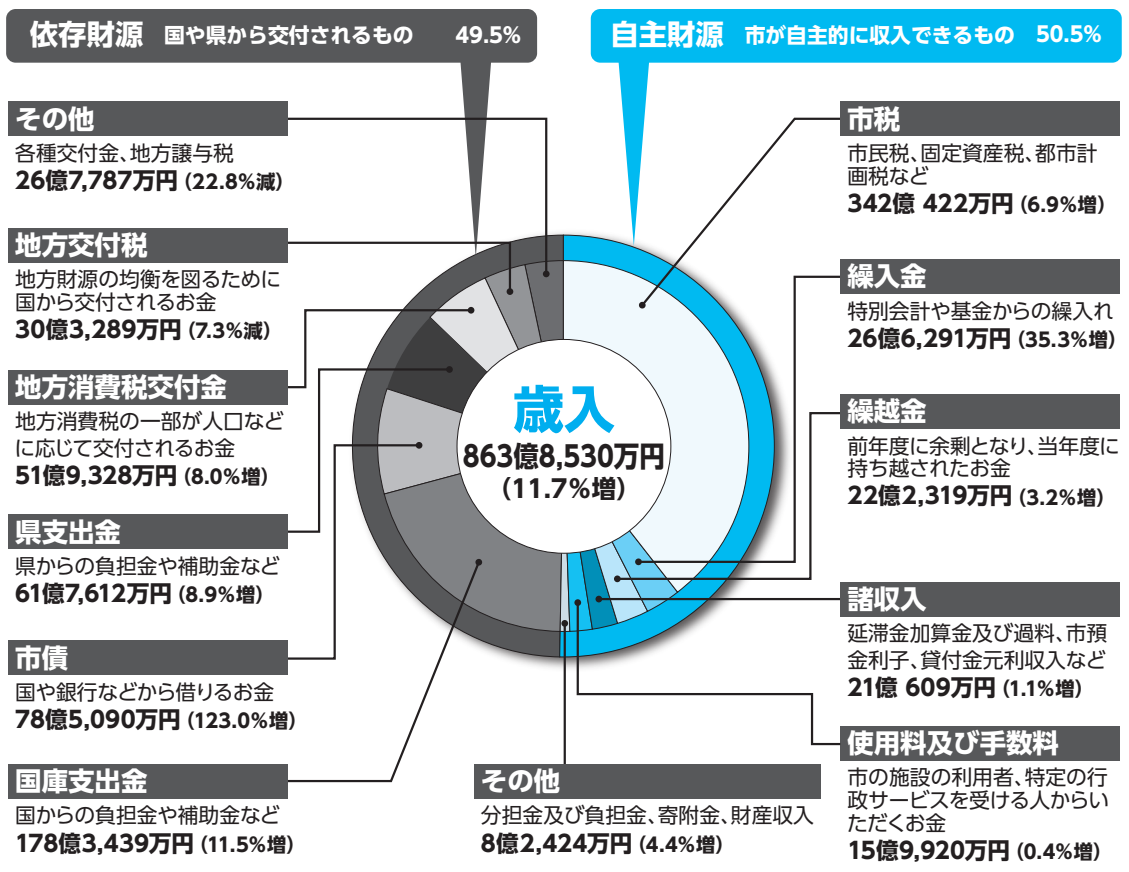


令和7年度 八千代市決算のあらまし

市のさまざまな仕事は、市民の皆様が納めた税金を始め、国・県からの支出金や市債などを財源として行われています。7年度決算の概要をお知らせします（原則1万円未満を四捨五入していますので、公表した関係資料と異なる場合があります）。

歳入

地方交付税などは減となったものの、市税、国庫支出金、市債などの増により、対前年度比で約90億5,148万円、11.7%の増でした。グラフの（ ）内は前年度比。



依存財源

その他
各種交付金、地方譲与税
26億7,787万円 (22.8%減)

地方交付税
地方財源の均衡を図るために国から交付されるお金
30億3,289万円 (7.3%減)

地方消費税交付金
地方消費税の一部が人口などに応じて交付されるお金
51億9,328万円 (8.0%増)

県支出金
県からの負担金や補助金など
61億7,612万円 (8.9%増)

市債
国や銀行などから借りるお金
78億5,090万円 (123.0%増)

国庫支出金
国からの負担金や補助金など
178億3,439万円 (11.5%増)

自主財源

市税
市民税、固定資産税、都市計画税など
342億 422万円 (6.9%増)

繰入金
特別会計や基金からの繰入れ
26億6,291万円 (35.3%増)

繰越金
前年度に余剰となり、当年度に持ち越されたお金
22億2,319万円 (3.2%増)

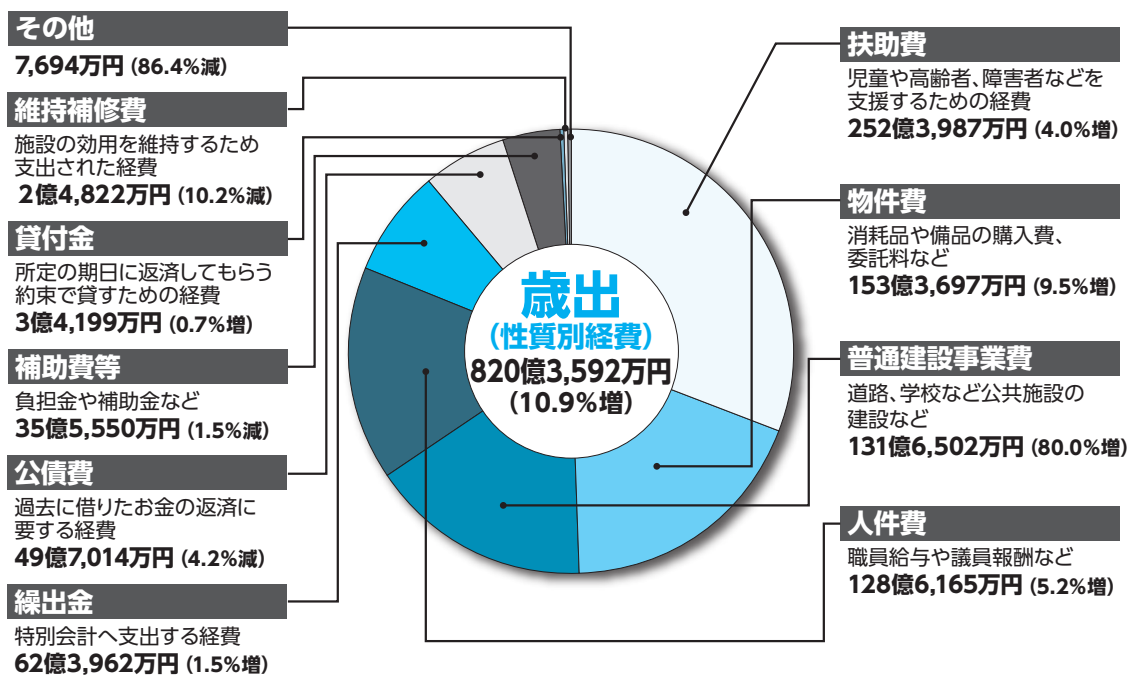
諸収入
延滞金加算金及び過料、市預金利子、貸付金元利収入など
21億 609万円 (1.1%増)

使用料及び手数料
市の施設の利用者、特定の行政サービスを受ける人からいただくお金
15億9,920万円 (0.4%増)

その他
分担金及び負担金、寄附金、財産収入
8億2,424万円 (4.4%増)

歳出（性質別経費）

公債費、補助費等などは減となったものの、普通建設事業費、物件費などの増により、対前年度比で80億8,529万円、10.9%の増でした。グラフの（ ）内は前年度比。



その他
7,694万円 (86.4%減)

維持補修費
施設の効用を維持するため支出された経費
2億4,822万円 (10.2%減)

貸付金
所定の期日に返済してもらう約束で貸すための経費
3億4,199万円 (0.7%増)

補助費等
負担金や補助金など
35億5,550万円 (1.5%減)

公債費
過去に借りたお金の返済に要する経費
49億7,014万円 (4.2%減)

繰出金
特別会計へ支出する経費
62億3,962万円 (1.5%増)

扶助費
児童や高齢者、障害者などを支援するための経費
252億3,987万円 (4.0%増)

物件費
消耗品や備品の購入費、委託料など
153億3,697万円 (9.5%増)

普通建設事業費
道路、学校など公共施設の建設など
131億6,502万円 (80.0%増)

人件費
職員給与や議員報酬など
128億6,165万円 (5.2%増)

※歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は43億4,938万円です。そのうち、12億2,218万円は翌年度に繰り越す財源で、残りの31億2,721万円は剰余金です。

広報広聴課からのお知らせ

■広報やちよポスティングサービスを行っています ちば電子申請でも申し込みができます。広報やちよは新聞を購読している人に折り込みで配布していますが、購読していない人に、郵便受けなどに配達するポスティングサービスを行っています。希望する場合は下のコードから電子申請か広報広聴課☎（421）6704へご連絡ください。

▲ちば電子申請

■市内各所に広報やちよを配架しています

▼配架場所 支所・連絡所、公民館、図書館、その他公共施設（保健センター、セントラルスポーツ生涯学習プラザ、農業交流センターなど）、市内鉄道各駅（京成本線・東葉高速線）、市内商業施設（イオンモール八千代緑が丘、イトーヨーカドー八千代店、カスミ八千代大和田店、ヨークマート、セブンイレブン市内各店舗）、コミュニティバスなど。配架部数には限りがあります。詳しくは下のコードから市ホームページをご覧ください。

▲配架場所一覧

■広報やちよのデジタル版を配信しています 広報やちよをより早く手軽に読んでいただけるように、市ホームページや民間業者が運営する無料のアプリケーション「マチイロ」で配信しています。下のコードから市ホームページでご覧になるか、マチイロアプリをダウンロードしてください。アプリ内で「八千代市」を選択すると毎月1日・15日の発行日に、スマートフォンなどで広報やちよを見ることができます。ダウンロードした広報やちよは、オフラインで見られます。一緒に市ホームページの新着情報も受信できるので、興味のある情報をまとめて閲覧できます（広告は市とは関係ありません）。無料で使えますが、通信料は利用者負担になります。

▲市ホームページ

▼設定方法 下のコード（Android版・iOS版共通）からアプリをダウンロードしてください。インストール後「メニュー」→「個人設定」で地域などを設定してください。

▲マチイロアプリ

（広報広聴課）

消費生活センターをご利用ください

消費生活センターでは、消費者が商品を購入したり、サービスを利用した際に生じたトラブルなどの消費生活に関する相談に関して、専門的な知識と経験を持つ消費生活相談員が、問題解決のための助言、あっせん、情報提供などを行っています。今、相談するべきか悩むこともあると思いますが、手遅れになる前に、まずはご相談ください。

▼問い合わせ 消費生活センター相談専用☎（485）0559
・消費者ホットライン☎188

（消費生活センター）